

## 令和2年度第1回逗子市総合計画審議会 会議概要

日 時：令和2年8月24日（月）18：00～20：00

場 所：逗子市役所5階第2会議室

出席者：

【委員】出石会長、磯部副会長、佐藤（成）委員、藤井委員、佐藤（英）委員、  
小川委員、三原委員、田宮委員、藤江委員、山口委員、池谷委員、佐野委員、  
村上委員、中畷委員、志村委員

【事務局】福井経営企画部長、福本経営企画部担当部長、仁科課長、金子主任、  
山口主事（記録）

欠席者：0人

傍聴者：2人

配付資料：

次第

逗子市総合計画審議会委員名簿

資料1 逗子市総合計画進行管理表＜2019(令和元)年度分＞

資料2 令和2年度総合計画審議会スケジュール

参考1 総合計画前期実施計画リーディング事業の年次計画

参考2 総合計画前期実施計画の目標に対する進捗状況

議事概要：

### 1 開会

### 2. 総合計画前期実施計画の進行管理について

#### (1) 基幹計画進行管理の報告

- 資料1 逗子市総合計画進行管理表＜2019(令和元)年度分＞の基幹計画進行管理表に従い、事務局から各節ごとに基幹計画の進行管理について報告を行った。
- 事務局からの報告に対し、各基幹計画に所属する委員及び藤井委員（逗子市総合計画審議会進行管理部会長）から補足説明があった。

#### (2) 総合計画全般に関する進行管理について【審議】

- 資料1 逗子市総合計画進行管理表＜2019（令和元）年度分＞の総合計画進行管理総括表について、審議を行った。
  
- 次の意見があった。

## 1 総括評価意見

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響により、計画が進捗しなかった点はある程度やむを得ないとする。現状の事業内容や実施手法では、コロナとともに生きる「新しい生活様式」とそぐわない部分もあるが、引き続き目標に向かって取り組まれない。
- (2) 緊急財政対策が阻害要因となっている計画が散見される。財政対策を前提として、これから、いかに計画を推進していくかを検討してもらいたい。
- (3) 総合計画が策定されてから5年を経て、5つの柱を支える基幹計画の一部が、いまだに未策定なことは問題である。早急な策定が求められるが、計画を策定すること自体に課題が多いのであれば、今後の策定についての方針を明確に示されたい。
- (4) 昨今、市内において崖崩れが発生している中で4節の基幹計画である（仮称）都市デザイン計画が未策定であることを不安に思う。生命を守るための重要な計画であり、策定に向けて真剣に取り組んでももらいたい。

## 2 各基幹・個別計画の評価状況についての意見

特になし

## 3 今後の展開や策定に向けて考慮・検討を要する事項

- (1) 住民自治協議会の運営では、5小学校区のうちの2校区の創立から5年を経て、いまだに「要綱」を唯一のよりどころとしている。（仮称）自治基本条例や（仮称）市民主権プランの早急な策定が望まれるが、それらを成立させることが容易でないことは理解できる。今後における市の方針・ビジョンを市民に示していくことが重要であり、その上で地域自治システムについては、住民自治協議会の活動を支える条例の制定を検討されたい。
- (2) 次期実施計画の策定を検討する時期が近付いている。これに生かすため、総合計画前期実施計画の目標に対する進捗状況については、実績だけではなく、当初の目標に対する現状の分析を今後示されることを望む。
- (3) 海岸の活用について、スポーツ推進計画との連携を図るなど、逗子の自然環境を広い視点で活用してもらいたい。
- (4) 安全安心のまちづくりについては、市が主導していくことに加えて、他市町や公共交通機関などと連携していくことが重要であるとする。

## 3. その他

- 総合計画進行管理総括表に対する意見等は事務局で取りまとめ整理し、後日内容

を確認し、審議会の意見結果とする。答申という形で9月の市議会にも報告する。

- 次回の審議会については、第2回の開催を10月に予定している。第2回の審議事項として、本日の会議でいただいたご意見（答申）に対して、次年度以降、市としてどのように対応するのか、また、次年度の市政運営についての意見交換を予定している。

#### 4. 閉会